



The only way to do great work is to love what you do. Steve Jobs

「偉大な仕事をする唯一の方法は、自分のやることを愛することだ。」

■3D担任 八巻 黛佳 先生より

皆さんによく伝えている言葉ではありますが、「できる無理はすれども、できない無理はしない!!」これに尽きるかなと思います。大きいことを一日だけ成し遂げて翌日からバテてしまうくらいなら、小さいことを毎日コツコツ続けていったほうが実りがあるような気がした高3夏の八巻でしたね…。わたしにとってはその地味コツが一番長く続いたのが英語で、それが得意教科になり、今やそれが仕事となっているような感じです。皆さんは1教科と言わず、2・3?全教科!?そうなるといいですね!! Stay positive♪

■3E担任 相馬 虎之介 先生より

いよいよ夏休み。本当に、この夏休みに「やったもん勝ち」だと私は思っています。

総合型・公募推薦・指定校で受験する人は、面接・志望理由書・課題の準備を、色々な先生に見てもらいながら、ガンガン進めていきましょう!

一般受験の人は、まとまった勉強時間がとれる最後のチャンス。個人的には基礎・基本をもう一度しっかり見直すことのできる最後のチャンスでもあると思っています。しっかり計画を立てて、ガンガン勉強を進めていきましょう!

「もう無理かも…」「やっぱりダメかも…」

いやいや、大丈夫。とにかくできることを今は精一杯やりましょう。本番まで分からないんだから。この夏でいくらかでも成長できるんだから。

夏休み、「やったもん勝ち」です。こっちも全力でサポートするからね!!一緒に頑張ろう。

■普通科副担任 伊藤 俊希 先生より

「明日の自分へ‘希望というバトン’を渡してください。」

これは、高校3年生の夏休みに恩師に言われた言葉です。この夏休みに「これができる!」「あれができない…」と自分を見つめ直す機会があると思います。

もちろん大事。けど、悲観的になったり、いまが辛いからを理由に可能性を無くしてはならないように。

いままでの自分が積み上げてきたことだから自信を持って!!明日の自分はいまの自分の在り方です。

夢への可能性を伸ばしていくためにも小さな希望をこれから積み重ねていきましょう。

みなさんの夢への実現を全力でサポートしていきます。一緒に頑張っていきましょう!!

■3F担任 佐々木 新 先生より

「今の自分を支えてくれるのは、過去頑張った自分」

これは佐々木の座右の銘にしているものです。どんなにきつくて苦しくても、進路実現に向けて頑張ったという経験は永遠の財産になります。それを高校生のうちに経験しておくことはとても恵まれていることです。

人によって進路実現に向けてやることは違うと思います。その中で皆さん自信が納得ができるよう、夏休みを有意義に使ってください。

夏休み明けに大きな成長をしたみなさんにお会いできるのを楽しみにしております。

■3A担任 梁川 智美 先生より

「できる・できない、ではなくやるかやらないか」です。

いま、皆んな受験生です。辛いよね。でも、高校3年生の大半の人が辛い時期です。もちろん、私も経験しました。7科目…出来ないよ。出来ないよではなく、自分で決めた道だからやるんです。まだ出来たんじゃないかと、終わった時に後悔しないように、自分自身で自分自身を認められるように。自分で自分を認めることができたなら、どんな結果になっても納得できるはず。これからの人生、こんなに勉強に時間を費やせるときってないんじゃないかなあ。

もちろん、総合型、学校型で受験する人たちも準備にやりすぎはないから、しっかり学校の特長を把握し、合格を掴み取りましょう!

就職の人たちもここで働きたい!と思える職場を妥協なく探してチャンレンジしていきましょう!

ときに、がむしゃらになるってのもCOOLだよな。

夏休みをどのように過ごすかで大きく変わる、経験してきたからこそ言える。頑張ってこ~!



What are you waiting for?

No choice! Just do it!

(何をグズグズしてるの?)

選択肢は一つ!

やるっきゃない!)

3C担任 大久保大輔先生より



【チャット GPT に聞いてみました…進路実現を目指す高校 3 年生に贈る言葉】

The future belongs to those who believe in the beauty of their dreams. Eleanor Roosevelt

■普通科副担任 野田 克之 先生より

【生活科学科】

自分の進路を決定する大事な時です。家族との相談、家庭科の先生との相談、家庭科関する学部以外の進路は担任との相談、自分の意見を押し通すだけではなく、大人の意見に耳を傾けることが大切です。

【福祉科】

実習がんばれ。全員合格に向けて一致団結。

【普通科】

遊んでいる時間は全くありません。1日12時間の勉強は当たり前。ライバルは外にいます。チーム川崎で乗り切ろう。

■3A 副担任 荒木 聡子 先生より

いよいよ夏休みー！とはしゃぎたいところですが、この夏休みはそうもいかないですね。

今のこの時期は、バネでいうところの縮むところです。

苦しく辛いこの時期をぐーっと縮みむことで、ここ！というときに思いっきり伸びることができます。

耐え忍んでこの先に備えてください。

でも、息抜きも忘れずに！！よく食べ、よく寝て、時折体を動かして、健康的に過ごしてくださいね。

では、9月に今と変わらぬ姿で会いましょう♪



■3B 副担任 吉田 昌弘 先生より

高校最後の夏休みです。残念ながら受験生には長いお休みは存在しませんが、少ない休み時間を有意義に使って過ごしましょう。時間は限られているからこそ価値があります。

さて、高校 3 年生の夏休みは人生を変える大きな分岐点になります。この夏の過ごし方で、その後の人生が大きく変わると言っても過言ではありません。根性を決めて頑張りましょう。そして、この半年間はやりたいことを心の中に貯金して、高校を卒業してから夢に描いた生活を送ってみましょう。たくさんの利子がついても戻ってくるはずです。

この夏は自分自身が試されています。自分で使える時間がいつもより圧倒的に多く、自分をコントロールし、上手に使える人とそうでない人の差が顕著に出ます。そして、受験は長期戦です。自分自身では今の自分の立ち位置が正確に見えていないことが少なくありません。自分では分かっているつもりでも客観的に自己分析するのは難しく、正しい学びの道を選択できないことも多々あります。

そこで、ぜひ学校の先生などに頼り、アドバイスを求め、それを正確に丁寧に実行してみてください。勉強が苦手な人や定期考査では点数が取れていても模試で結果が芳しくない人は特にそうしてみてください。きっと思っている以上に良い結果が付いてくると思います。

苦しかった分だけ幸せは付いてきます。努力した分だけ自力が上がります。勉強しかなかった夏があっても良いじゃないですか。受験は個人戦ではありますが、団体戦の要素も大きくなります。学年一丸となって其々の進路実現を叶えましょう。

未来は自分の夢の美しさを信じる人々に属する。

■3B 担任 井川 莉加 先生より

3年生がスタートしてからこれまで充実した思い出を作りながら、「あっ」という間に受験生の夏を迎えてしまいましたね。今までの成果が成績や模試の結果に表れている人、過去の自分を振り返り、学習面や生活面において後悔している人…様々なと思います。ですが、「今すぐに動き出せば」まだまだ遅くありません！「隣の席の子はまだやってないからいいか…」「神無祭が終わってから始めよう」という考えは改めましょう。自分と向き合い、動き出した人にこそ見えてくるのが「進む路」です。計画を立て、自分を律して、数か月後を笑って迎えましょう。

■学年主任 畑中 久枝より

夏を制する者は受験を制す！

言い古された言葉かもしれませんが、そこには一面の真理があります。一日一日を大切に、必ずや夏を制する者となってください！

【目標を明確に設定する】夏休み中に達成したい目標を具体的に立てましょう。例えば、特定の科目の苦手を克服する、過去問題集を一通り解く、模擬試験で目標点数を達成するなどです。目標を明確にすることで、やるべきことに集中しやすくなります。

【ルーティンを作る】日々のスケジュールを立て、一定のルーティンを作りましょう。朝は早起きして集中できる時間を確保し、効果的な学習時間を作ることが重要です。また、定期的な休憩や運動を組み込むことも忘れずに行いましょう。

夏休みは受験勉強において重要な時間ですが、適度な休息も必要です。無理をしすぎず、自分のペースや限界を把握しながら取り組むことが大切です。焦らず、着実に目標に向かって取り組んでください。頑張ってください！